

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 3年 12月 6日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 小規模スタッフ 9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

8

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	7	2	0	0	9
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	6	0	0	9
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	4	0	0	9
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	4	5	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
初期相談にて、家族や本人に、必要としている支援や、生活歴、生活状況など聞き取りし、フェイスシートを作成した。ミーティングにて情報共有を図り、過ごしやすい環境づくりや関わり方についても検討し、初期支援に繋いだ。 家族や本人の想いを理解できるよう関りを多く持ち、事業所のできる支援について、共に考えていく事で、信頼できる関係づくりに配慮した。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 6日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	6	0	0	9

前回の改善計画  
全員がケアプランを理解し、日々気付いた事を記録し、個々の思いをチームで共有し統一した支援を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果  
気付いたことは、その都度ミーティングで報告し、本人の思いを理解し、チームで共有を図った。担当が中心となり、ケアプランに沿った支援内容の伝達に努めた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	7	0	0	9
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	7	0	0	9
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	8	0	0	9
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	7	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
本人の個別援助計画の内容について、担当が中心となり、職員間での周知を図った。  
会議やミーティングで、本人がどのような生活を望み、どのような関りを必要としているか、日々の生活や支援を振り返りながら話し合い、次の支援に繋げた。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 6日

3. 日常生活の支援

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2	4	3	0	9

前回の改善計画	現在の生活環境を紐解いて理解したり、本人や家族と積極的に関わりを持ち、以前の暮らし方をより把握出来るようにする。また、知りえた情報はミーティングや会議で共有していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	特に新規利用者に関しては、家族や本人、以前利用されていた事業所などに、本人の生活観や生活環境など、積極的に聞き取りを行った。認知症に関する勉強会なども行い、本人との関りに活かし、少しずつ信頼関係を築きながら、以前の暮らしや仕事、日常的な生活環境について知る事ができた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	6	3	0	9
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	5	0	0	9
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	2	7	0	0	9
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	3	0	0	9
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	5	4	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>家族から情報提供頂きながら、本人の生活観や生活環境など、把握に努めた。本人の声や表情、何気ない行動にも目を向け、会議やミーティングで、どのような支援が必要かなど話し合い、情報共有を図り統一した支援を行った。</p> <p>本人の持っている身体機能を、生活の中で出来るだけ生かせるよう生活環境を整えたり、家族や本人が望む関りを理解しながら、チームでできる必要な支援を行った。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>「以前の暮らし方」について、コミュニケーションを図りながら、本人や家族から情報提供頂くも、10個以上の把握は難しかった。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人や家族と積極的に関わりを持ち、何気ない言葉や行動からも情報を汲み取り、以前の暮らし方をより多く把握出来るよう努める。担当が中心となり、ミーティング等で共有を図っていく。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月6日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？					

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	3	6	0	0	9
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか？	1	8	0	0	9
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	0	7	2	0	9
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	0	7	2	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>これまでの生活スタイルや家族との関りについては、フェイスシートやケアプラン、また、本人とのコミュニケーションを通じて理解できている。</p> <p>訪問や送迎時など、近所の方とお会いできた際は、挨拶や話をさせて頂き、必要時には見守りの協力を依頼している。</p> <p>家族、本人との関りを深める事で、双方の思いの理解に努め、次の支援に繋いだ。</p> <p>独居の方は、地区の民生委員や生活上必要な地域資源を把握し、暮らしの継続が出来るよう、必要時は電話相談している。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<p>利用者によっては、詳しい生活状況までは把握しきれないところもあり、本人との会話の中から、出来る範囲で生活状況の把握に努めた。</p> <p>全地域の民生委員までは把握できていない。</p>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<p>本人との関りを深め、何気ない言葉にも耳を傾け生活状況の把握に努める。担当が中心となり、ミーティングや会議等で情報共有に努める。</p> <p>各地区の民生委員や本人にとって関わり深い方の情報を把握できるよう、緊急時対応シートやケースファイルなどに掲載し整理する。情報を確認できる資料について、周知を図る。</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年12月6日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	5	0	0	9
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	6	3	0	0	9
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	7	2	0	0	9
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	6	3	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>本人からの相談や、生活上必要な支援必要とする場合、本人と相談しながら、地域の資源を活用し支援した。</p> <p>家族からの相談があれば、事業所でできる必要な支援を検討し、利用の調整、送迎支援など行った。</p> <p>日に3回行っているミーティングで、利用者の生活状況について確認し、状態の変化に応じて多職種との連携を図りながら、必要な支援を行った。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 6日

6. 連携・協働

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	2	4	2	1	9

前回の改善計画	新型コロナウイルス感染症の収束状況を見極め、会議や地域のイベントが再開できれば積極的に参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果	地域活動やイベントが中止され、外出も控える事となっているが、事業所でできる事を検討し、地域をドライブ散策したり、僅かだが、車から降りて景観を眺める程度の活動は実施している。また、少しでも地域の方と関わりが持てるよう、ほなみ近隣の地区が所有する花壇の水やりに参加させて頂いている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	1	7	1	1	9
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	4	4	1	0	9
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	2	3	4	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	2	7	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
サービス担当者会議などで、他のサービス機関から情報提供頂いたり、話し合いの場でアドバイスを頂いたり、連携や協働する事ができている。 地域ケア会議など、自治体や地域包括支援センターとの会議には毎回参加している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
新型コロナウイルス感染症対策の為、地域活動やイベントが中止となる事も多かった。また、感染対策の為、地域活動やイベントへの参加、外出を控えている。 新型コロナウイルス感染症対策により、施設内への立ち入りを制限している為、以前の様な地域住民の来所はできなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
今後の新型コロナウイルス感染症状況もはっきりと予測できない。安全な状況を見極め、地域活動やイベントへの参加については、慎重に検討し、出来る範囲で行っていく。 介護支援専門員が中心となり、他のサービス機関、自治体、地域包括支援センターとの会議や連携が図られているか、会議やミーティングの場で報告し共有を図る。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 6日

7. 運営

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	5	3	0	9

前回の改善計画
新型コロナウイルス感染症の収束状況を見極め、地域とのつながりを持ち、必要とされる事業所となる為に、認知症カフェ等の活動を再開していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
本年度も、新型コロナウイルス感染症対策の為、地域と協働した取り組みは、以前のように実施できていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?	1	5	3	0	9
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	0	0	9
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	3	6	0	0	9
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	1	4	5	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
運営会議や小規模会議で、運営状況や今後の事業方針、また、各部所からの報告を受け、事業所の在り方について意見交換している。 利用者や家族、地域からの意見苦情について、また、運営推進会議等で伺った意見について、即座に改善に向けた検討会を実施し、再発のないよう努めている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
事業所の理念や事業計画等、全職員が十分に認識するまでには周知が図られていないようである。 地域と協働した取り組みとして、認知症カフェや認知症サポーター養成講座などがあるが、前年に続き、新型コロナウイルス感染予防の為、実施できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
運営会議の報告は、職員一人一人に口頭でしっかり伝達する。会議資料にも目を通してもらい、確認印を押すこととする。 新型コロナウイルス感染症が収束する状況となった際に、以前の活動を速やかに再開できるよう備える。現在の状況が続いても、地域との関りについて、出来る事を見つけていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 6日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 小規模スタッフ9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3	4	2	0	9

前回の改善計画  
新型コロナウイルス感染症の収束状況を見極め、自主研修や興味のある研修に、積極的に参加する。

前回の改善計画に対する取組み結果  
外部研修は、リモート研修など活用しながら、出来る範囲で参加した。内部研修も、委員会が積極的に開催し参加を呼び掛け、スキルアップを図った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	4	5	0	0	9
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	4	1	1	9
③	地域連絡会に参加していますか	3	6	0	0	9
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	6	3	0	0	9

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
各委員会が内部研修に取り組んだり、職場外では、認知症介護実践者研修など、リモート研修を含めた研修にも参加し、スキルアップ出来るよう努めた。  
介護現場で発生したヒヤリハットや事故について、チームや委員会で対策検討と評価を行い、再発防止に努めた。また、危険予知トレーニングなど、定期的に勉強会も実施し、職員のスキルアップを図った。  
介護支援専門員が、地域包括支援センター主催の地域ケア会議や介護支援専門員連絡会に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
内部研修について、職員によっては、勉強会の内容について、職員全体までは伝達されなかった場合もあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
職員全体でスキルアップを図っていくために、勉強会や研修で学んだことを積極的に伝達してく。また、会議資料にも目を通してもらえるよう呼び掛けていく。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和3年 12月 6日

9. 人権・プライバシー

メンバー 小規模スタッフ 9名参加

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?					

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない (現在、小規模に身体拘束の対象者はいない)	10	0	0	0	9
②	虐待は行われていない (虐待は違法であり、いかなる虐待も行われていない)	7	2	0	0	9
③	プライバシーが守られている	3	6	0	0	9
④	必要な方に成年後見制度を活用している (現在、成年後見制度を活用している方はいない)	0	6	3	0	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7	0	0	9

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<p>身体拘束、虐待防止の勉強会を定期的実施し、理解を深めた。また各マニュアルにも目を通してもらうよう呼びかけ、周知を図った。身体拘束は現状行われておらず、虐待が疑われるような報告もない。</p> <p>個人情報は第三者の目に触れないよう鍵付きのキャビネットに保管し、適切に管理している。また、普段の何気ない会話でも、無配慮に個人の情報を口にしないよう、職員間でお互い注意を呼び掛けている。</p> <p>写真等を広報誌やホームページに記載する際は、本人及び家族に確認を取り了承を得ている。</p>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人舟和会	代表者	伊藤 宏	法人・事業所の特徴	小規模多機能型居宅介護事業所は、利用者が可能な限り住み慣れた地域で居宅生活を継続できるよう、利用者の選択に応じて、事業所への「通い」を中心として「泊り」や「訪問」を組み合わせ、家庭的な環境のもと日常生活上の支援や機能訓練を行います。利用者がこれまでの地域とのつながりを保つことができる環境作りを目指します。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所ほなみ	管理者	田中 のぞみ		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	3人	2人	1人	2人	1人	0人	3人	0人	13人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>「以前の暮らし方」を10個以上把握できているかという課題の達成が難しく、取り組めていないため、利用者一人一人に向き合う時間を設け、一人でも達成できるよう取り組んで行く。また、統一したケアが提供できるよう、職員間で知り得た情報は共有していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の表情や何気ない言葉、行動にも目を向け、思いを汲み取ることに努め、チームで共有した。会議やミーティングで、本人の生活状況を振り返り、どのような支援を必要としているか話し合い、統一したケアに努めた。</li> <li>初期支援については、本人の生活歴、生活観、生活環境などについて、家族や本人、時には以前利用されていた事業所に情報提供を求めた。本人を知ることで、安心できる環境づくりやケアに繋がった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>スタッフ同士、よく話し合って評価を行っていると感じた。改善計画に対して、利用者の思いを汲み取りながら取り組んでいると思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き継ぎや会議等で、利用者様一人一人の生活状況と健康状態の確認、ケアの見直し等を行い、今後も職員間で情報共有を図りながら統一したケアを提供する。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>コロナ禍において施設内に地域の方を招くことが難しいため、施設内での様子を知っていただけるよう、法人ホームページや広報誌等を通して情報を発信していく。また、地域の方の作品等の展示は継続し、地域とのつながりを感じて頂けるような雰囲気づくりを行っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>昨年同様、新型コロナウイルスの影響により、地域の方の事業所への出入りが制限される状況である。広報誌委員が、事業所の行事や利用者の様子など掲載し、情報の発信に努めた。</li> <li>事業所内では、玄関等、各スペースに消毒液を設置。小規模内では、椅子やテーブル、手すりなど、定期的に消毒対応を行った。アクリル</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症対策のため、地域の方の出入りが制限されている状況であり、外部の方が事業所内の状況が分からないのは仕方がない事だと思う。</li> <li>今後も、感染対策をしっかりと行い、清潔で過ごしやすい環境作りに取り組んでほしい。家族様や関係者が、その取り組みを理解し、少しでも安心してもらえるよう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>事業所の生活用品や設備等、不具合はないか定期的な点検を行い、利用者の生活に支障のないよう努める。</li> <li>感染症対策を徹底し、清潔な環境づくりに努めていく。また、家族との連絡を密にし、その取り組みを把握してもらい、安心に繋がるように努める。</li> <li>月毎に、行事担当職員が作品展</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の健康安全を守る為、職員の感染予防（毎朝の検温・手洗い・手指消毒・県外からの往来・こまめな掃除・消毒など）を徹底する。</li> </ul>	<p>板の使用や席の配置を工夫して、密の状態にならないようにしている。他、認知症の方でも分かりやすいよう、ソーシャルディスタンスやマスクの着用を描いたイラストを各席に設置した。ワクチン接種や、PCR 検査の普及を背景に、感染症対策も状況に応じて緩和されつつあり、利用者や家族に理解と協力を求めている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、事業所内の掃除、及び感染症対策である手すり等の一部消毒作業は、シルバー人材センターやパート清掃員にお願いしており、清潔感ある環境づくりができています。</li> <li>・安全管理委員会を中心に、事業所周辺の草刈り、花壇づくり、ごみ拾いなど環境整備に努めている。</li> <li>・改善計画には挙がっていなかったが、近隣へ配慮しながら、老朽化した屋根の修理と外壁塗装工事を行った。</li> </ul>	<p>な配慮が必要だと思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示物等で、季節を感じられるような雰囲気づくりを大切にしたい。</li> </ul>	<p>示や壁面の装飾を行い、事業所の中でも季節を感じて頂けるような雰囲気づくりを行う。</p>
<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の発生状況に応じ、感染予防に努めながら、舟形町地域包括支援センターと連携を図り、出張相談会など地域に貢献できるような活動を行っていく。</li> <li>利用者が安心して住み慣れた地域での生活が継続できるよう、一人一人のニーズに応じた情報提供ができるよう努めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症防止の為、認知症カフェは開催出来なかった。</li> <li>・少しでも地域の方との関れるように、事業所近辺にある地区の所有する花壇の水やりに参加させて頂いた。</li> <li>・新型コロナウイルスワクチン接種の際は、申し込み機関と連携を図り、接種場所までの送迎や付き添い支援を行う等、利用者の生活ニーズに応じて、地域資源を活用した支援を図った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症対策の為、認知症カフェは開催できず、地域行事やイベントも中止となり、地域への関わりは少ない状況である。</li> <li>・地域包括支援センターからの紹介や相談依頼があれば、自宅に訪問したり来所して頂いたりして相談を行っている。コロナ禍でもあり、地域の方からの直接相談は難しいと思うが、地域包括支援センターとの連携が図れており、評価できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センターとの連携を図り、相談事業に積極的に関わる。</li> <li>・イベントや行事など機会があれば参加させて頂き、地域との結びつきを深める。</li> </ul>

<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も地域との関わりを持ち、買い物や理美容院への外出支援、地域行事への参加等を継続していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族、本人と相談しながら、馴染みの商店への送迎や買い物代行支援、病院への通院支援等を行い、暮らしの継続を支援できた。</li> <li>地域のイベント等には、新型コロナウイルス感染症防止の為、地域のイベント等には参加できなかったが、ドライブ外出や事業所の畑の水やり、周辺を散策するなど、地域を感じられるような関わりに努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者が、地域のどのようなことに興味を持っているのか、その声を拾い出して地域との関わりに繋げてほしい。</li> <li>・地域の中で、生活に支援が必要な方、相談が出来ず困っている方などいらっしゃると思う。包括支援センターとの連携を密にすることで、そういった方との関わりが持てるのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者、家族と、積極的に情報交換を行い、地域とどのような関わりを持ちたいのか理解できるように努め、出来る範囲で、希望に沿った支援を行う。</li> <li>・地域包括支援センターとの連携を図り、各地域で心配される方の情報を共有し、必要時は相談事業を行う。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で事業所の様子を直に見て頂くことが難しいため、事業所の日常の様子を写真に撮り、地域の代表である運営推進委員会の方に理解を深めていただけるよう努めていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所で、レクリエーションや行事に参加している利用者の写真を掲載したお便りを、毎月家族に配布しているが、運営推進委員会の方々にも会議の際に配布し、事業所の環境や取り組んでいる活動を理解して頂けるよう努めた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で、会議が書面開催になったり、十分な話し合いを行うことは難しかったように思う。</li> <li>・地域包括支援センターの職員も、運営推進会議に同席して頂くことができれば、地域での心配される事例について、把握できたり、検討できるのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括センターとの連携を図り、情報提供を受けた事や知り得た情報を元に支援した状況を報告する。</li> <li>・事業所での確認事項、活動内容、リクスマネジメントについて、推進委員の皆様にも、要点をまとめて分かりやすくお伝えできるように努め、意見交換の場を有効活用できるようにする。</li> </ul>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所が急傾斜・警戒区域に該当している。地域の方々の不安を解消できるよう、ほなみの防災訓練や防災計画について運営推進委員会の方に情報提供するとともに、災害発生時には在宅利用者の安否確認等で協力も必要となることから舟形町福祉課との連携を図っていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練は、想定内容を変えながら、机上訓練や非常招集訓練等を毎月開催した。</li> <li>・舟和会三施設合同避難訓練を計画していたが、県内でのコロナウイルス感染状況が落ち着かず、中止となった。</li> <li>・消防署、防災設備業者協力を受け、10月に総合防災訓練を実施。感染症対策の為、地域の方を交えた訓練にはできなかった。事業所全体で、多くの利用者にも参加して頂き、各部所ごとの避難経路を確認し、安全に外へ避難する訓練を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で、地域の方を交えた活動はできなかった。事業所内で十分な活動は行っていると思うが、地域の方との協力体制を作っていく為にも、どのような活動を行っているのか、災害時にどのような対策が必要なのか、知って頂く配慮は必要だと思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画に基づき、安全管理委員会を中心に防災・災害対策活動を実施していく。その内容や結果を職員全体に周知できるように取り組み、職員全体で防災・災害対策に対する意識と知識の向上を図っていく。</li> <li>・ほなみでの防災活動・災害対策について、地域の機関(役場、広域、町内会など)に理解して頂けるよう情報提供し、また町内会や各機関に声を掛け、地域の防災活動があれば参加させて頂き、地域との結びつきを深めながら協力体制を作っていく。</li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>・利用者毎、災害時の緊急連絡について、確認を行った。</li><li>・地震や大雨で、停電などが発生した場合に備え、特に独居の方を中心に、地域の民生委員に安否確認の協力を相談した。</li></ul>		
--	--	--	--	--

